仕様書

サージハンター モリブデン避雷器

伝送回線用避雷器

Model

NR－24T

■ 形式

■ 用途

多重信号伝送器　テレメータなど

■ 性能

公称回路電圧		ＤＣ２４Ｖ
最大連続使用電圧 Ｕｃ		ＤＣ３８Ｖ
制限電圧 Ｕｐ	線間	ＤＣ８８Ｖ（8／20μｓ）
動作開始電圧	線間	ＤＣ４７Ｖ（４２～５２Ｖ）
放電開始電圧	線接地間	ＤＣ３５０Ｖ～８５０Ｖ インパルス電圧
サージ電流耐量	線接地間	２０,０００Ａ（8／20μｓ）
応答時間		４ｎｓ
漏れ電流	線間	５μＡ以下
	線接地間	ゼロ
静電容量（参考値）	線間	１０００ｐＦ
	線接地間	１．５～１０ｐＦ

■ 設置仕様

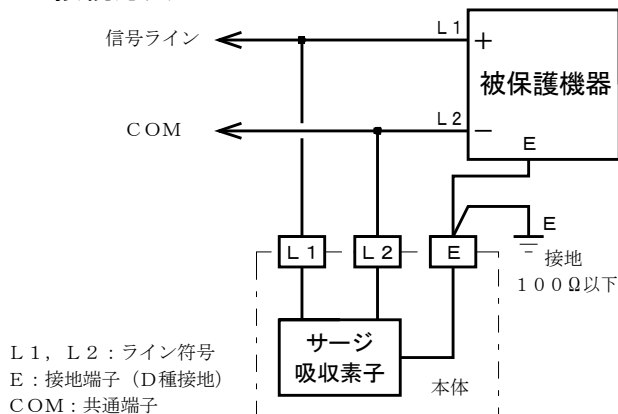
使用温度範囲：－１０～＋６０℃
使用湿度範囲：５～９０％ＲＨ以下（結露しないこと）
取　　付：ＤＩＮレール取付け
　　パネル直付け用ＤＩＮレール(長さ５０mm)付属
寸　　法：Ｗ５０×Ｈ７５×Ｄ３９
重　　量：約１１０ｇ

■ 対応規格

ＪＩＳ Ｃ ５３８１－２１準拠　カテゴリＣ２，Ｄ１

■ 特長

・世界初のモリブデン素子を採用
・超高速応答時間４ナノ秒（4×10^{-9}秒）
・自復作用
・極微少静電容量１．５～１０ｐＦ
・超高速弁作用（０．０３μｓ）
・サージ電流耐量公称値２０,０００Ａ
・無続流ですから、長時間の過電圧やノイズに影響を受けやすい精密機器の保護に最適です。

■ 接続方法

■ 機器仕様

構　　造：単体　ＤＩＮレール取付け（標準）
接続方式：ねじ端子接続　角座金付Ｍ３．５×８
端子ねじ材質　：黄銅にニッケルめっき
ハウジング材質：プラスチック　黒色

■ 付属品

①端子カバー（端子台にはめ込み式）　１枚
②ＤＩＮレール（Ｗ３５mm×Ｌ５０mm）　１本

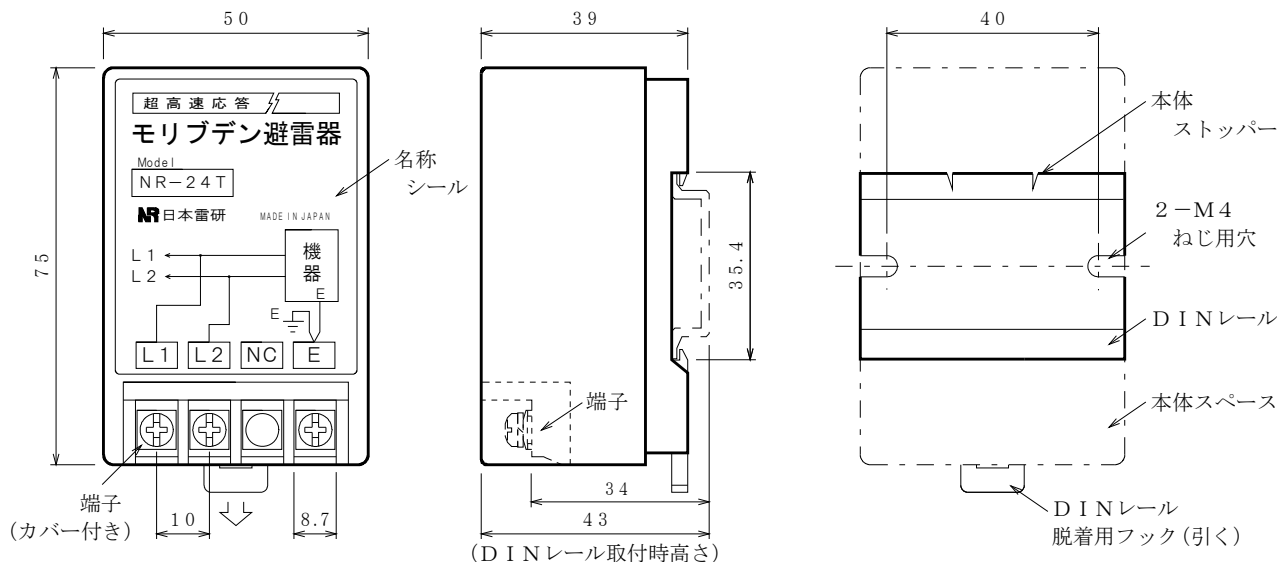
■ 外形寸法図 （単位：mm）

取付穴寸法

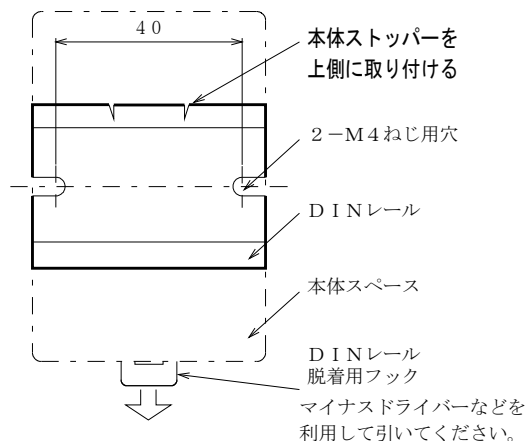
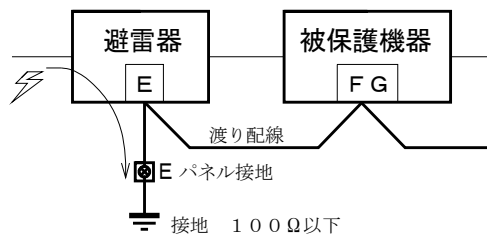
取扱説明書

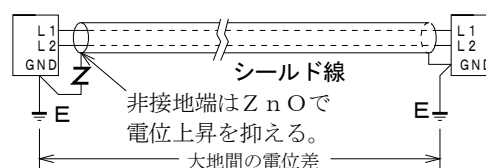
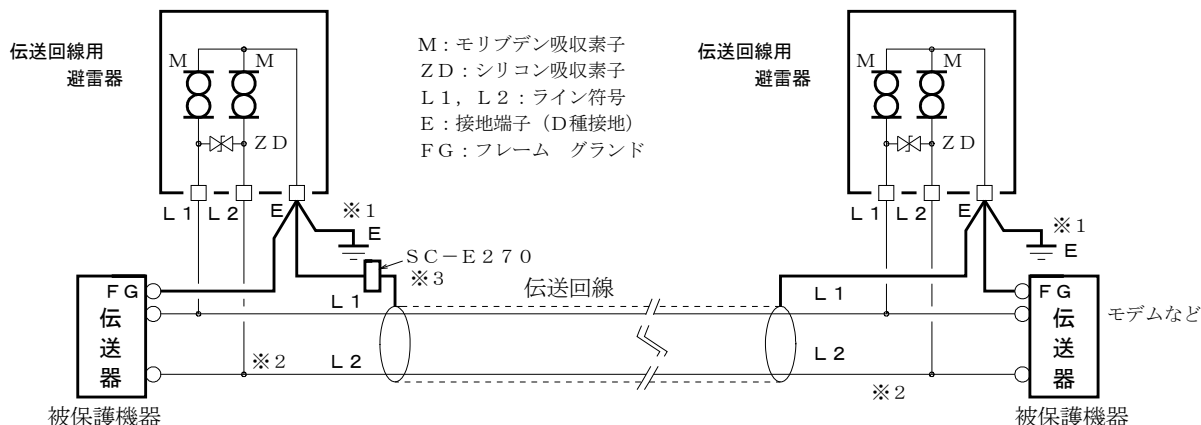
サージハンター モリブデン避雷器

伝送回線用避雷器

Model NR－24T

本器は、伝送信号の専用回線など屋外ケーブルを通過してきた誘導雷サージを吸収し、テレメータのモデム等を保護する、伝送回線用モリブデン避雷器です。

■ 取付方法 （単位：mm）

ＤＩＮレールのストッパーに本体底部を取り付け、下部のフックで固定してください。

■ 効果的な渡り配線

保護したい機器のフレームグランド端子を避雷器の端子Ｅに接続してからパネル接地端子に接続すると被保護機器に誘導雷サージが及ばないようになる。

■ 効果的なシールド端対策

■ 結線図

■ 使用上の注意事項

1）接地工事はＤ種接地（１００Ω以下）にて必ずおこなってください。
　接地線は２mm²以上を使用して、避雷針アースや高圧電力アースとの共用は避けてください。※１
2）ラインと大地間には高電圧が掛かるため、信号ラインのマイナス側を接地しないこと。 ※２
3）予備線やシールド非接地端の対策もご検討願います。誘導雷対策としては両端接地が最適ですが、現場によりできない場合があります。放置するとケーブルの浮遊容量により、サージ侵入の大きな要因となります。このような場合には、シールド用避雷器ＳＣ－Ｅ２７０（酸化亜鉛式）で非接地端の電位が上がらないようにすることをお勧め致します。 ※３
4）受送信双方に避雷器を取り付けることをお勧め致します。
5）絶縁抵抗試験時および耐電圧試験時には、漏れ電流により不良と見誤ることがありますので、関係先の了承を得て避雷器の接地端子接続線を取りはずしておこなってください。

■ 定期点検の方法

・**ＪＩＳ規格による直流電圧を印加して１ｍＡ時の電圧を見る方法は、おこなわないでください。**
　モリブデン素子の試験は性質上、直流インパルス電圧もしくは交流電圧による方法となります。
・避雷器専用の簡易チェッカーＣＬＡ－２０００（２０００Ｖ用）をご使用ください。
・わからない間に誘導雷サージを受けている場合があります。雷シーズンの前後年２回位、定期点検の実施をお勧め致します。
　交換用避雷器の手配中に被保護機器がサージを受けて破損することも考えられます。予備品の在庫をお勧め致します。
　ネジの緩みや接地抵抗値のチェックも雷害対策の重要な点検項目です、必ずおこなってください。

■ 保証期間

仕様範囲および正常な使用状態で製造上の故障と認められる場合、１年間とします。
ただし、製品の故障や不具合などによる付随的損害の補償については、その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。